

地域型スポーツクラブを目指して

10月26日中野セブンへおじゃましました。中野の北、新青梅街道沿いにある第七中学校が練習場です。7年前に山本要子さん、鈴木清人さん等が中心になって地域型スポーツクラブとしてスタートした比較的新しいクラブです。

会長は沈着冷静な鈴木清人さん(連盟理事長)、代表は田沢明男さん、18時30分集合、みんなでコート作りをします。

コートは2面、1面で稲垣・北井コーチがストローク・ボレーの球出し、もう1面では田沢・桐生コーチがサービスダッシュの練習をしていました。鈴木コーチは月例でお休み、後に合流、タツプリの練習後、20時からゲームが始まります。

セブンはビジター歓迎のクラブで沢山の初心者が来ています。

この日は17名の参加でした。ジュニアが何名か参加しております。江古田地域活動センターなどで鈴木・稲垣コーチが指導。池田さんもコーチの一員です。育成に力を注いでおり大会でも良い戦績を残し、これからの活躍が楽しみです。



このクラブの特徴はパドルに加え、温泉旅行、ぶどう狩り、餅つき等々、みんなで楽しむクラブです。12月にはお料理教室があります。知り合いの中国人の調理師さんが本格的マーボ豆腐と酢豚を教えてくれるそうです。よかったらご参加ください。「初心者でも誰でもきていいわよ」と稲垣さん。最近では初心者の人も積極的に試合に出るようになりました。

是非遊びに来てください。歓迎しますよとのことでした。



チョット顔の見えないのは遠慮深い岡田さん